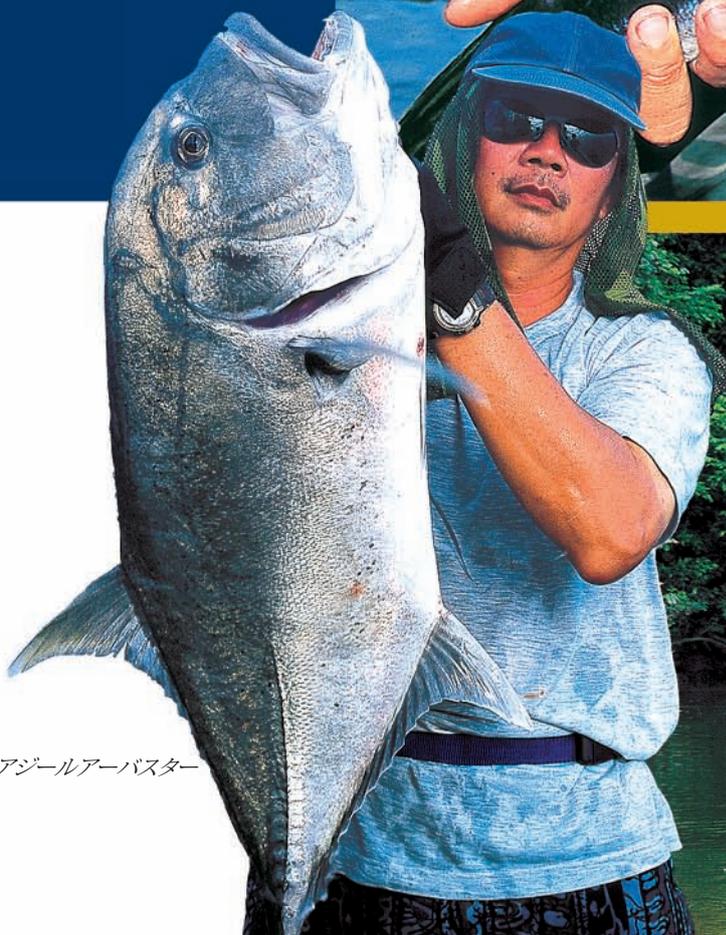


グレートカントリー グレートフィッシング

Malaysia
Truly Asia



ゲームフ



ロウニンアジュールアーバスター

イツシング



マレー半島とボルネオ島北部および北西部から成るマレーシアは、世界トップのゲームフィッシングポイントに巡り会える素晴らしい熱帯のパラダイスです。

海釣り、淡水釣りのスポットに多く恵まれたマレーシアには、おびただしい種類の海水魚、淡水魚が生息しています。

マレーシアの熱帯の海には、海の帝王とされるシロカジキやクロカジキをはじめとして、熱帯のゲームフィッシュでのターゲットとなる魚のほとんどがおり、マカジキやバショウカジキもよく捕れます。キハダ、メバチ、イソマグロなどのマグロも環礁やドロップオフ周辺の深場で見られます。カマスやロウニンアジ(GT)、スギ、ヨコシマサワラ、シイラ、バラクーダ、バラムツ、ツムブリ、カンパチ、大型ザメなどもおり、バラエティに富んだゲームフィッシングが楽しめます。

原始の熱帯雨林に囲まれた川や湖は何物にも替え難い釣りのポイントです。原始の熱帯雨林にある川や湖の魚は種類こそ限られているものの、腕試しにはうってつけのターゲットです。マレーシアンレッドマシール、獰猛なジャイアントスネークヘッド、ハンパラ・マクロレピドータなどは、全てチャレンジのし甲斐があるファイターです。

その他にも、今まで記録が残されていないような魚や未知の魚も数多く存在します。近年、マレーシアは海水魚・淡水魚の両方で国際ゲームフィッシング協会(IGFA)の世界記録を達成しました。

表紙 1匹といわず、2匹も3匹も・・・
上 ジャイアントスネークヘッド新たな世界クラスの淡水ゲームフィッシュ
左 フライキャストイング



マレーシアの様々な釣りスポットで
トップクラスの釣りを楽しむ

大変な作業も楽しみのひとつ



南シナ海に沈む雄大な夕陽
昼が終わり、夜が始まる





上 リーフエッジでのトロールで大物をヒット
下 南沙諸島(スプラトリー)の環礁ではヒットの確率が高い

バラエティに富んだ魚種、限りない水域、キングサイズの魚に魅かれて、ますます多くの人がマレーシアへ釣りに訪れています。

大自然の中に魚が生息し、豊かな釣りが楽しめる国・マレーシア。そこでは今まで夢見てきた釣りが体験できることでしょう。世界記録の大物が釣れるチャンスがあり、気候に優れ、多様な文化を誇るこの国では、絶好の釣りスポットに出会えると同時に、自分の名前が付けられる新種を釣り上げるチャンスに巡り会えるかもしれません。





上 滝下の急流ーハンパラ・マクロレ
ビドータを釣り上げる絶好のポイント
左 47キロものイソマグロ 興奮で掴む
のがやっと

マレーシアでは、原始的な熱帯のジャングルに囲まれた川や湖でも、手つかずの島や環礁に囲まれた海でも素晴らしい体験が必ず味わえます。

素晴

“是非、またここに来たいね。人々は親切で、素晴らしい釣りが体験できるし、何より食事がこれまた・・・美味いっ”

アンディ・ニコルソン イギリス
釣りジャーナリスト、TV・映画プレゼンター、Angling News
社長、Angling Writers Association創設メンバー、
‘Ugly Stik’デザイナー



ボートの上で海から上がったばかりのキハダを刺身で。



岩場はGTの絶好のポイント

らしい淡水釣り、
海釣りのアドベンチャーの数々



高価なルアーが壊れ、
スーパーブレードがス
丈夫なロッドが折れ

釣りをする中でもっとも驚くべき光景
— ビルフィッシュのデールウォーク

右
バラムツ一夜のジギングで世界ク
ラスのサイズをヒット



南沙諸島のトロリングでは何度もヒッ
トするのが当たり前



3匹も仕留めてハッピー

海と島々

平坦な浅棚から
未踏の 2000 メートルのドロップオフまで

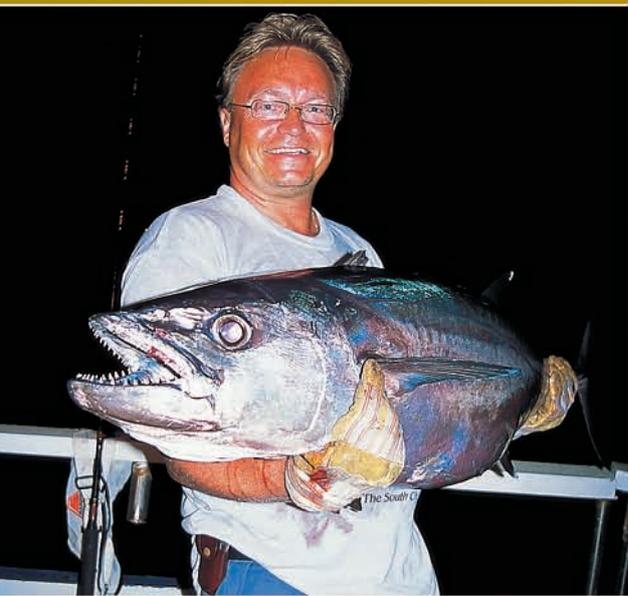
南沙諸島の深く豊かな海。そこは圧倒的な魚種を誇るフィッシングパラダイスです。

1000 メートルから 2000 メートルの深さから環礁が立ち上がる南沙諸島の深海域は、マレーシアでも最高のソルトウォーターゲームフィッシングスポットです。南沙諸島の海域では、ボートや釣り人の数が厳しく管理されている上に、商業漁業は禁止となっているために多種多様な魚種が生息しており、世界でもトップクラスの釣りスポットになっています。

毎年開催されるロレックス・IGFAラブアン・インターナショナル・オフショア・クオリファイングイベントは世界のチャンピオンシップの最高峰であるインターナショナル・アンダリング・サーキットの一環として実施されています。

パールを外れ、
しそうになる





マレーシアで手応えのある ターゲットにチャレンジ

イソマグロ - ジグを攻撃する
夜のスターカー

“高価なルアーをたくさんなくし、大好きだったロッドが折れ、リールも2つダメになったけれど、釣りや食事は本当に楽しかった。今度はもっと大きなグループで来るよ。”

アラン・リボー — デンマーク
(Mr.デーニッシュ・ダイナマイト)
フィッシングタックルショップオーナー
旅行主催者、8つの同時世界記録保持者、
ルアー・ロッドデザイナー、世界でも著名な釣り人

ボロボロになってしまった…

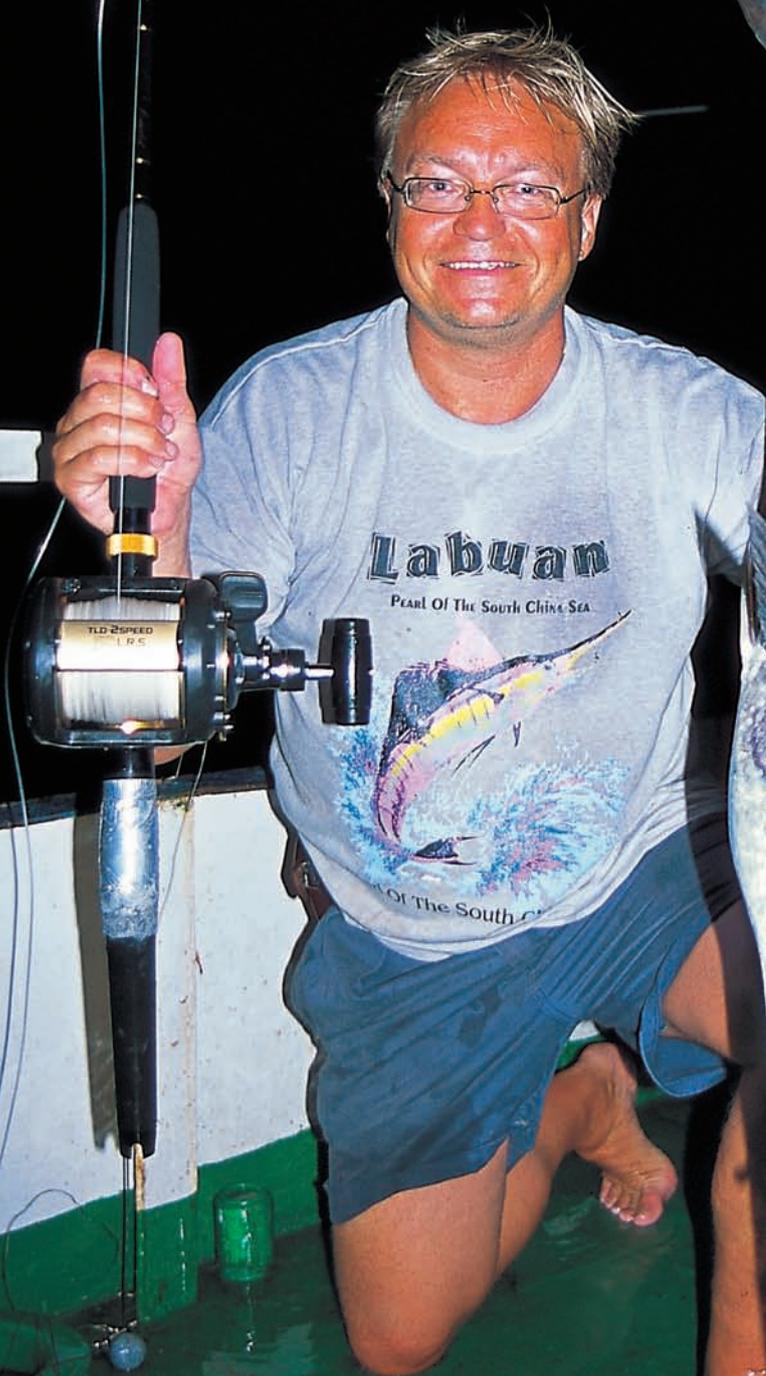


大きなカマスサワラ

フル装備の釣り船で南沙諸島を探索

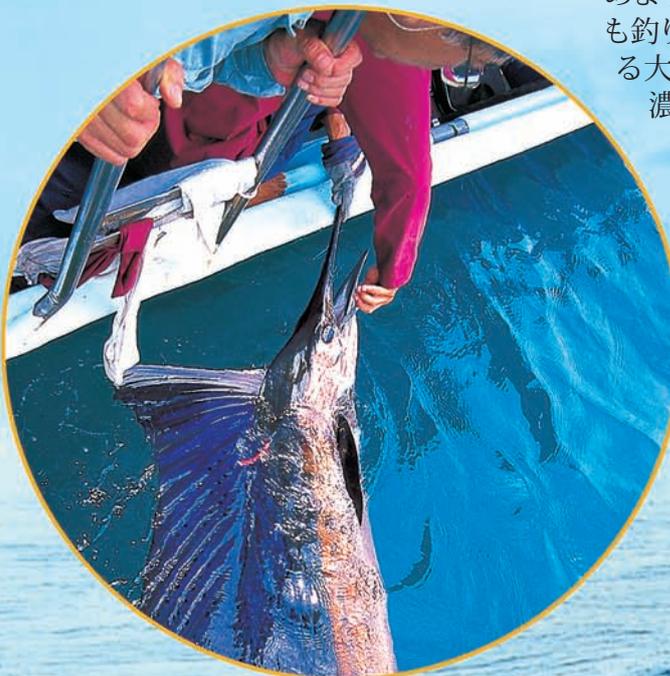
「一つの場所でこんなに多くの種類の魚に出会えるなんて思ってもみなかったよ。
楽しい釣り、素晴らしい仲間、美味しい食事・・・マレーシアは世界でも屈指の釣りスポットだね。」

ジャン・リング ノルウェー
ノルウェー釣りチームキャプテン
1989年IGFAワールドチャンピオン、
ヨーロッパチャンピオン4回受賞

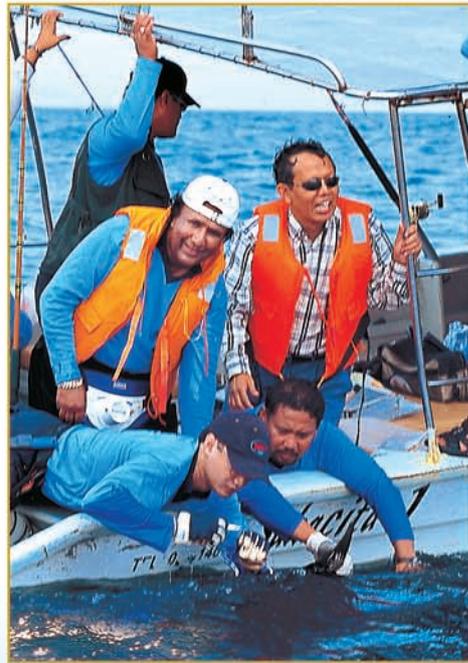


素晴らしい思い出がたくさん

右 カジキを傷つけないよう細心の注意を払って扱う。
下 C.P.R.(キャッチ、撮影、リリース)



ロンピン沖の無数の島々はバショウカジキが集まる場所です。この浅瀬ではフライフィッシング、トロールフィッシング、ベイトフィッシングが楽しめますが、ここでは1人がたった1日で20匹以上も釣り上げることがあり、中には60キロにも達する大物もヒットします。こんなにカジキの魚影が濃い場所は世界でも他にありません。おそらく、世界の他の場所に比べて魚の密度は2倍にもなることでしょう。マレーシア釣り協会(The Malaysian Angling Association)はカジキ財団(Billfish Foundation)、Rod & Line 誌、マレーシア・マクドナルドと共同でカジキに関する独自のタグ&リリースプログラムを立ち上げました。



カジキの保護—学术研究のためのタグ&リリース

険しいドロップオフのある岩だらけの無人島は、トローリングやライブベイト、デッドベイトでの餌釣りのチャンスに恵まれています。環礁のドロップオフでは大物のGTがヒットすることがよくあります。



絵ハガキにピッタリ



大型のサメは取扱いに注意

アジの仲間には簡単にルアーやポッパーにストライクする。



泳いでいるカメが時折海から顔をのぞかせる。



多彩なサンゴが見られるマレーシアの深場のリーフでは巨大なハタ、フエダイ、コーラルトラウトや、その他の深海魚が上がります。

世界記録のフエダイをヒット。



壮絶なファイトの末に 83 キロものキハダを仕留める。



スジアラとしても知られるコーラルトラウトは美味しく高価な魚である。このコーラルトラウトは現在の世界記録を凌ぐサイズ





エメラルド色の島々、透明に輝く海、 世界クラスのゲームフィッシング



ここはパラダイス? 離島のトロピカルアイランドにある
ビーチシャレー、そしてシュノーケリング

難破船の周辺や深場では
大型のスギがよく見つかる。



何もしなくともこのサイズのカンパチが
キャッチできることがよくある。どのような
深さでもルアーやベイトにストライクする。

カジキが飛び跳ねて
ファイト



“とても手軽に釣りが楽しめるね。
他の国だったらこの2~3倍の金がかか
るだろう。今度は世界記録にチャレンジ
するよ”

ユルキ・リイカネン フィンランド
釣り旅行主催者
フィッシュハンター

マレーシアの美しい離島に泊ると、釣りのアドベンチャー精神がますます高揚することでしょう。1960年代の映画「南太平洋」の舞台となったティオマン島はマレー半島におけるシロカジキの生息地となっています。100キロを超えるものが上がるのは稀ですが、ライトタックルで楽しむことができます。大型の個体がよく上がります。



シロカジキ-世界中のビッグゲーム愛好者の究極のターゲット。
この魚は南沙諸島の深く豊かな海で巨大なサイズへと成長する。

シイラは最もカラフルなゲームフィッシュ
であるだけでなく、最もアクロバティッ
クな魚でもあるのかもしれない。



南シナ海

マレー おすすめ釣



SUMATERA (INDONESIA)



■ 海釣りスポット

■ 淡水釣りスポット

KLIA- クアラルンプール国際空港
Pulau- 島
Tasik- 湖

インド

インド洋



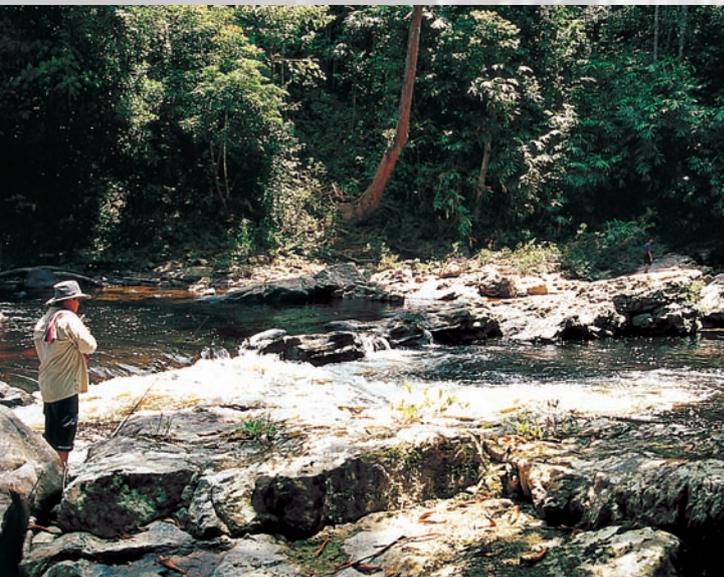
アジアの 釣りスポット



内陸部

内陸部

マレーシアレッドマシール、ハンパラ・マクロレピドータを釣るのに絶好のロケーションー深みが点在する急流





豊かな熱帯雨林に囲まれたマレーシアの川や湖では
様々な釣りを体験することができます。



表面積約380平方キロメートルのケニール湖と約150平方キロメートルのテメンゴール湖の2つは、水力発電用に作られた巨大な人工湖です。これらの湖では数多くのチャレンジが体験できます。

これらの湖のキングは、力強く獰猛なジャイアントスネークヘッドです。マレーシアには250種以上の淡水魚が生息していますが、釣り人の興味を惹くのはほんの一握りで、スネークヘッドはまさにその1つでしょう。

トレンガヌ州北部にあるロイヤルブルム森林保護区は遠い僻地にあるものの、優れた釣りスポットでハードなチャレンジが行えるところです。



水上シャレー—窓から釣りを楽しむ

緑深き熱帯雨林と 冷たく澄んだ水

人工湖を行き交う数艘のハウスボートは、素朴だけれども快適に憩える釣り船兼宿泊施設です。ジャングルの奥深くにある川の上流にも基本的な宿泊施設があります。

ほとんどの宿はシャレータイプか木造の小屋といった簡素なものです。キャンプの旅も手配が可能で、釣り人や遊覧客のために船外エンジンを積んだ小型ボートが利用できます。



思いがけないストライク。ハンバラ・マクロレビドータはその走りから川のF1フィッシュと呼ばれている。



ジャイアントスネークヘッドの激しい力は
体験してみないと分からないほど。

ジャイアントスネークヘッド
の色は成長するにつれて
変化する。

探索は続く

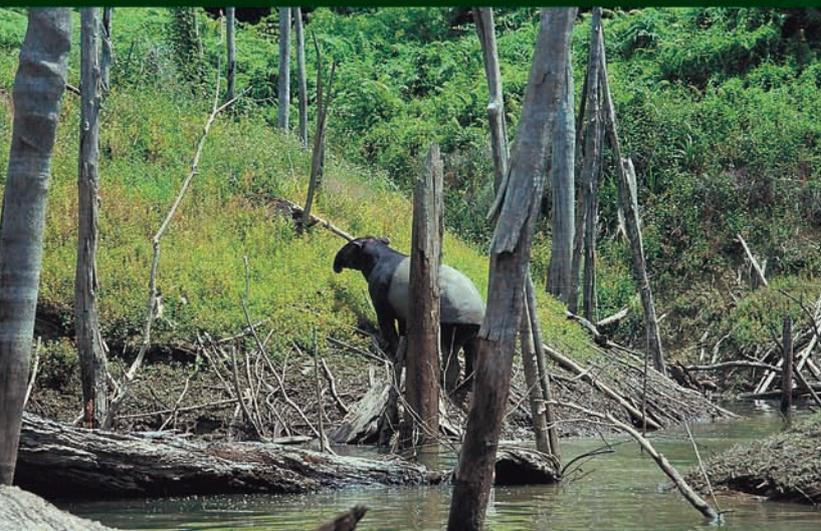


水に浸かった森—ジャイアントスネークヘッド
を釣るのに格好のロケーション

大自然の中にある手つかずのジャングルは、それ自体が美しい1枚の絵のようです。マレーシアのジャングルでは、目を研ぎ澄ませてじっと静かにしていると、様々な野生生物に出会える幸運に恵まれることがあります。猿、イノシシ、象、鹿、バクなどはよく目にすることができる動物です。半島部のジャングルにはトラも生息していますが、出会えることはめったにありません。鳥類も、フィッシュハンティングイーグルやサイチョウ、ハチドリ、ヤケイなどがよく見られます。



マレーシアアロワナ。非常に貴重で保護対象となっており、放流しなければならない。



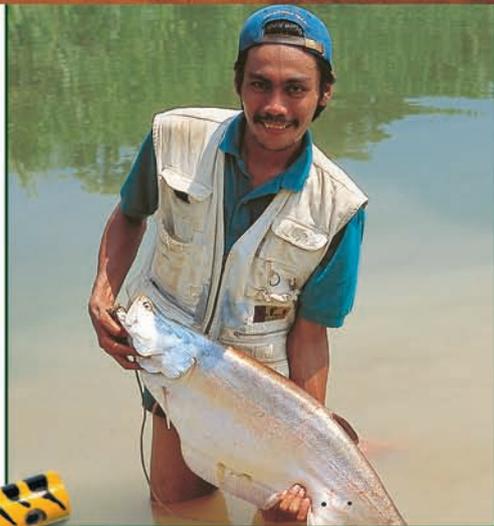
草を食むバクー我慢強く静かにしているとこのような野生動物に出会える。



ジャングルの道で見かけたまだ新しい象の糞



IGFA世界記録のハンバラ・マク
ロレビドータ6.5kg



ジャイアントフェザーバックはアクロバティックな
魚で、通常は小魚やエビを食べる。



動植物と魚



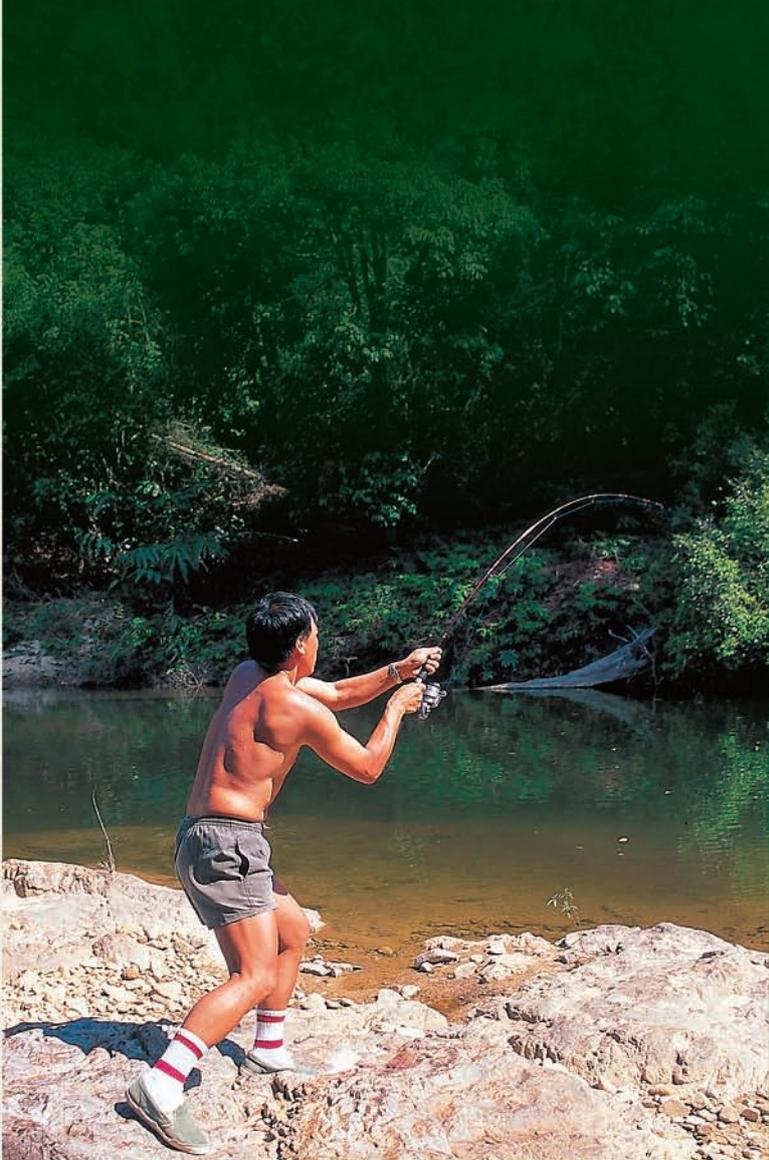
ジャングルの奥深くでは
ピッチャープラントがよく
見られる

天然湖であるチニ湖やベラ湖は浅い湿原で、湿地帯に分類されています。ベラ湖は湿地保護を定めた1971年のラムサール条約で特別保護地区に認定されている湖です。自然がそのままに息づくこれらの湖では思い出深い釣りの体験ができるだけでなく、熱帯の湿地に固有な動植物の姿が見られます。

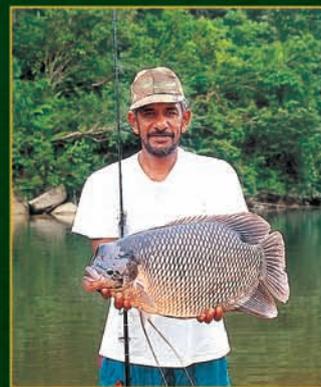


湖に浮かぶ睡蓮は
魚たちの格好の住家。





ファイトの真っ最中



グラミーの帝王。
ミミズ、昆虫やフライで釣れる

1億3000万年前の太古の熱帯雨林が今に息づくタマンネガラは、マレーシアで初めて指定された国立公園で、その中心を流れる6キロの川は、持続可能なエコツーリズムのモデルに指定されています。この川では、釣り上げたレッドマシールは必ず放流するよう定められており、釣り人の数も制限されています。

ジョホール州とパハン州の境にあるエンダウ・ロンピン国立公園内を流れるエンダウ川はマレーシアで最も美しい川とされています。この川での釣りは一言で言えばチャレンジングで、ターゲットを仕留めるのはなかなか難しいかもしれません。



マレーシアの中で捕れるナマズの中で最大のタパーは50キロにも及ぶ。



キャッチが難しい
マレーシアレッドマシール

マレーシアのスポーツフィッシュ

マレーシアの海には、IGFA(国際ゲームフィッシュ協会)が熱帯地域のゲームフィッシュと定めた魚の大半が生息しています。淡水魚に関しては、マレーシアまたは東南アジア地域の固有種がその大半を占めています。

主な海水魚

一般名	学名	説明
シロカジキ	<i>Makaira indica</i>	釣りをする人なら誰もが夢見る魚。大半はアウ島や南沙諸島(スプラトリー)で見られる。キャッチアンドリリースが望ましい。
クロカジキ	<i>Makaira nigricans</i>	南沙諸島を回遊することが知られている。これまでに超大物が何度も上がっている。
バショウカジキ	<i>Istiophorus platypterus</i>	バショウカジキの大群が主にロンピン島沖で見ついている。全国に広く分布。スポーツフィッシングをする人の間ではタグ&リリース活動が始まっている。
フウライカジキ	<i>Tetrapturus angustirostris</i>	通常はバショウカジキと共に見つかるが、数は少ない。
シイラ (ドラド、マヒマヒ)	<i>Coryphaena hippurus</i>	他のゲームフィッシュを狙っているときには厄介者扱いされることもあるが、力強いジャンプやパワフルな動きをするため面白い魚である。
ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>	大型ポッパーの釣りが好きな人の間で評判が高いターゲット。
オニカマス	<i>Sphyraena barracuda</i>	鋭い歯で餌に食らいつく。IGFA記録に比肩する大型が見られる。広い地域に分布。
ヨコシマサワラ	<i>Scomberomorus commerson</i>	季節になると大群で泳ぐ。非常に美味な魚。
キハダ	<i>Thunus albacares</i>	非常に貴重なスポーツフィッシュで、非常に美味な魚。スプールのラインがどんどん引き出され、たまに親指が摩擦熱で火傷するほどになることで知られている。南沙諸島沖の深海や、シパダン島、マプール島、リギタン島周辺のセレベス海に生息。
イソマグロ	<i>Gymnosarda unicolor</i>	夜のジギングでイソマグロをキャッチするのはとてもスリリングな体験。メタルジグを幾つかなくす覚悟が必要。
メバチ	<i>Thunus obesus</i>	よくキハダと間違われる。キハダと同様「腕の運動」になる。トローリングで捕れることもよくある。
カマスサワラ	<i>Acanthocybium solandri</i>	最も速く泳ぐ魚と言われる。暴れだすと手に負えなくなることも。
ツムブリ	<i>Elagatis bipinnulata</i>	通常は岩だらけの島に近い場所で見つかる。漁船の近くを泳ぐこともある。

主な海水魚

一般名	学名	説明
カンパチ	<i>Seriola dumerili</i>	70キロまで成長することもあるが、20/30キロのものでも大きいサイズとされる。力強い魚で、深海まで潜る。色々なルアーや餌で釣り上げることができる。
スギ	<i>Rachycentron canadum</i>	非常に大きくなり、よくファイトする。現地の人の間では高級な食用魚とはされていない。
バラムツ	<i>Ruvettus pretiosus</i>	深海に棲む。IGFAの世界記録サイズを凌ぐ。
アブラソコムツ	<i>Lepidocybium falvobrunneum</i>	バラムツと同じ場所で見つかる。食用にはされないものの、ジギングの格好のターゲットとされる。
サメ	多種	環礁の周辺で数多く見られる。シュモクザメなどはかかった魚に食らいつくこともよくある。
ハタ	多種	珊瑚礁周辺に生息する。通常スジアラが食卓に上る。
フエダイ	多種	海底に棲み、よく餌を食べる。
ベラ	多種	30キロを超えるものが上がっているが、岩場へ逃げ込ませないようにするための技が必要。
アジ	多種	数え切れないほどの種類が珊瑚や難破船の周囲に豊富にいる。

主な淡水魚

一般名 現地名	学名	説明
ジャイアントスネークヘッド トマン (Toman)	<i>Channa micropeltes</i>	獰猛・狂暴で、ルアーに食いついてダッシュするためラインが絡まることがある。IGFA記録を申請中の個体が複数ある。
レッドマシール ケラー (Kelah)	<i>Tor tambroides</i>	かつて絶滅の危機に瀕したが、現在では国立公園の急流で繁殖している。釣りは国立公園の監督下にて行う。
ハンパラ・マクロレピドータ (マレーシア・ジャングルパーチ) セバラウ (Seberau)	<i>Hampala macrolepidota</i>	ルアー釣りで最もエキサイティングな川魚であろう。岩と水没した木材の間をダッシュする。
ジャイアントフェザー バック ベリダ (Belida)	<i>Notopterus chilata</i>	ファイトするというよりは飛び跳ねる魚。ライトタックルですばらしいスリル感が味わえる。
マレーシアンアロワナケリサ ケリサ (Kelisa)	<i>Scleropagus formosus</i>	ワシントン条約で保護されている魚。ジャングルパーチを釣ろうとキャストしたルアーにアタックすることがある。釣り上げたら必ず放流すること。
ジュリアニバルブ テモレー (Temoleh)	<i>Probarbus jullieni</i>	30キロにまで成長する珍しいコイ。
ジャイアントグラミー カルイ (Kaloi)	<i>Osphronemua goramy</i>	フライフィッシングをする人が好むターゲット。
ナマズ	多種	多くの種類が川や湖に生息している。マレーシア原産のナマズで最大のタパーはサルを一飲みすることで知られており、最もエキサイティングなターゲットであろう。

旅のプランを立てる

釣り旅行に行く場合は、行き先がどこであれ正しく計画を立てることが不可欠です。マレーシアも例外ではありません。現地での知識を取り入れて、きちんと組まれたパッケージの釣り旅行に参加することが成功と失敗の明暗を分けることになります。

釣り旅行のプランは通常、グループまたは行き先によってオーダーメイドで作られます。海釣り、淡水釣り、またはその両者を組み合わせる場合でも、ご希望に沿ってオーダーメイドでパッケージを組むことが可能です。

どのタイプの釣りでもベストシーズンは3月から10月です。皆様のニーズに応えられるようなスケジュールが組めるよう、現地の催行会社に早めに連絡をしてください。パッケージの料金には国際線、国内線の航空運賃は含まれておりません。催行会社の人員や資源には限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

パッケージ例紹介

海釣り

マジカル・スプラトリー

(ラブアン発)

- ・ 絶好の海釣りポイント
- ・ 環礁のある深海
- ・ 多種多様なソルトウォーターゲームフィッシュ
- ・ IGFA世界記録突破の可能性
- ・ 船上泊6泊7日
- ・ 6~10名用のフル装備船舶

ザ・マーリンサーチ

(クアラルンプール発、メルシンザ・マーリンサーチ

(クアラルンプール発、メルシンまでの陸路移動込み)

- ・ シロカジキ用の人工浮魚礁
- ・ 美しいアウ島やダヤン島での釣り
- ・ 椰子の木が風に揺れる素朴なビーチシャレー
- ・ シンプルな沿海用の木製ボート
- ・ 4泊5日一昼釣りのみ。ボートの定員は4名。

セイルフィッシュ・スペクタラー

(クアラルンプール発、クアラロンピンへの陸路移動込み)

- ・ 岸からたった30分でバジョウカジキが釣れる。
- ・ 昼釣りのみ(丸2日間)。
- ・ 4星クラスのエコリゾートに宿泊。
- ・ 4人用のハイパワースピードボート。
- ・ 3泊4日。

内陸部

ケニール・ジャングル体験

(クアラトレンガヌ発)

- ・ 東南アジア最大の人工湖。
- ・ 水に浸かった森林で釣りを楽しむ。
- ・ 周囲は自然のジャングル。
- ・ 支流の上流にある静かで簡素なシャレーに宿泊。
- ・ 操縦が簡単な船外エンジン付きのファイバーグラスボート。
- ・ 4泊5日。

ワイルド・テメンゴール

(クアラルンプールまたはペナン発、陸路移動込み)

- ・ 国内第二の規模を誇る淡水湖。
- ・ 周囲は手つかずの熱帯雨林。
- ・ 快適な大型ハウスボートまたは陸上での宿泊。
- ・ 昼釣り - 4泊5日。
- ・ 小型ボートも手配。

エンダウ・ロンピン熱帯雨林アドベンチャー

- ・ 自然そのもののジャングルに流れる川。
- ・ 体力、精神力が共に必要なツアー。
- ・ ベースキャンプまでの険しい道のり。
- ・ 沢のぼり、急流、滝。
- ・ フライフィッシングに最適。
- ・ ベースキャンプへ毎日戻る。
- ・ 8泊9日。

海釣り、淡水釣りをベストな状態でお楽しみいただけるよう、様々なツアーを組み合わせ、お一人ひとりのご要望にお応えできるようなパッケージツアーを手配致します。

タックル

ほとんどの釣り催行会社はパッケージの一部としてタックルを用意することはありませんが、ご希望の釣りタイプによって、お持ちいただくタックルのアドバイスを行います。

海釣りのポイントは他にも、ランカウイとペナンの間にあるトウクン/プラウペラや、ペラ川の河口から約40キロ離れたところにあるプラウジャラクなどがあります。このどちらもGT、バショウカジキ、その他の魚が釣れることで知られています。

サバ州南東部センポルナ沖にあるマブル島も深海の釣りスポットです。マブル島の海ではキハダ、カジキをはじめ、その他の深海に棲む魚が見られます。マブル島近くの新しくなった快適な石油プラットフォームがベースになります。昼釣りをし、スピードボートで近くの人工浮魚礁やドロップオフへご案内します。

ベラ湖、チニ湖、そして1億3000万年前の太古の熱帯雨林に包まれたタマンネガラ(国立公園)での淡水釣りのパッケージツアー手配も承ります。



(写真の解説)
美味しい夕食を囲んで楽しい旅行も終わり。

釣り催行会社

Cherrybird Travel and Tours Sdn. Bhd.

31A, 1st Floor
Jalan Barat, Off Jalan Imbi,
55100, Kuala Lumpur
Tel : +603 2141 1399
Fax : +603 2141 3610
Email : cherryb@pd.jaring.my
Contact Person : George Woo

海釣り、淡水釣り
道具レンタル、釣りガイド
パッケージツアー

Fook Soon Trading Co.

39, Jalan SS3/35
47300 Petaling Jaya
Selangor
Tel/Fax : +603 7874 3066
Contact Person : Kenny Chee

海釣り、淡水釣り、
タックルショップ

High Adventure Travel Sdn Bhd

20, Jalan 21/19,
Sea Park Shopping Centre
46300 Petaling Jaya
Selangor
Tel : +603 7876 1771
Fax : +603 7876 1760
Email : hiadvntur@po.jaring.my
Website :
www.highadventuretravel.com.my
Contact Person : James Lim

川釣り、エンダウ川上流、熱帯雨林での
川釣り

Hook, Line and Sinkers

The Angling Consultants
144, Jalan Thamby Abdullah
Off Jalan Tun Sambanthan
50470, Kuala Lumpur
Tel : +603 7725 2551 /
2274 5921 / 2272 4045
Fax : +603 7725 2551 /
2274 1392
Email :
fishingmasters_my@yahoo.co.uk
hooklinesinker_my@yahoo.com
Website : www.hook-line-sinker.
net

Contact Person :

Aziz Daud
(I.G.F.A. Rep, Malaysia)
Mobile : +6019 266 8446
Anthony Geoffrey
Mobile : +6012 283 6123

マレーシア全国におけるあらゆるタイプの
釣り手配。道具レンタル、オーダーメイ
ドツアー、釣りガイド、アドバイスサービ
ス、海外からの釣りに訪れる人のための
パッケージツアーを専門に扱う。

海外の手配会社

DENMARK

AT Adventures
Valmuevej
DK-3390 Hundested
Tel : +45 4824 7979
Fax : +45 4636 8085
Email : adventures@toc.dk
Website : www.atadventures.dk
Contact Person : Thorbjorn
Christiansen

Hvidovre Sport

Hvidovrevej 158
2650 Hvidovre
Tel : +45 3675 1315
Fax : +45 3675 3637
Email : hvidovresport@
hvidovresport.dk
Website : www.hvidovresport.dk
Contact Person : Allan Riboe

FINLAND

Jyrki Liikanen
Norotie 10, A8
01600 Vantaa
Finland
Tel : +358 50 4134 368
Fax : +358 42 5544 529
Email : jyrki.liikanen@mobirex.fi

JAPAN

Shinsu Travel Co. Ltd.
Room 316 Lions Plaza Ikebukuro
4-27-5 Higashi Ikebukuro
Toshima-ku
Tokyo 170-0013 Japan
Tel : 03 5960 4053
Fax : 03 5960 4043
Email : s.c_tan@shinsutavel.com
Contact Person : S.C. Tan

UNITED KINGDOM

Anglers World Holidays
46 Knifesmithgate
Chesterfield
Derbyshire S40 1R9
Tel : +44 01246 221717
Fax : +44 01246 220080
Email : enquiries@anglers-world.
co.uk
Website : www.anglers-world.
co.uk
Contact Person : Martin J. Founds

World Wide Fishing Safari's

1 Chestnut Drive
Thorney, Peterborough
PE6 0QR
Tel : +44 01733 271123
Fax : +44 01733 270964
Email : info@
worldwidefishingsafaris.co.uk
Website : www.
worldwidefishingsafaris.co.uk
Contact Person : Peter Petzerr

Seaventures Tours and Travels Sdn. Bhd.

4th floor, Room 422-24,
Wisma Sabah
88300 Kota Kinabalu
Sabah
Tel : +6088 261 699
Fax : +6088 251 667
Email : seavent@po.jaring.my
スラウェシ海沖でのゲームフィッシング
マブール島

TackleBox Adventures

99, Jalan SS 15/4C
Subang Jaya,
47500 Petaling Jaya
Selangor
Tel : +603 5637 0268
Email : tackleboxadventures@
yahoo.com
Contact Person : Nicky Ooi

西海岸でのボトムフィッシング
淡水釣り、サバ州でのブラックバス
河口釣り、タックルショップ

Tight Lines Sportfishing

23, Jalan PJS 10/32
Bandar Sri Subang
46000 Petaling Jaya
Selangor
Tel : +603 5637 2682
Fax : +603 5637 2681
Email : tightlinesmy@yahoo.com
Contact Person : Bob Chung
海釣り、淡水釣り、
タックルショップ

Wavemaster

Langkawi Yacht Centre
Bukit Malut
Mukim Kedawang
07000 Langkawi
Kedah
Tel : +604 966 5555
Fax : +604 967 1231
Email : info@wmlyc.com
トウケン/ペラ島への釣り旅行
最少催行人数 15名
1泊2日



フル装備の釣り船に
宿泊

必要な知識

ルール、規則、持ち帰り制限

釣りに関するルールおよび規則はマレーシア政府が現在作成中です。現時点では釣り全般に関する法規は制定されていませんが、例外として国立公園ならびに海洋公園での釣りには規則が設けられています。国立公園では釣りをするための許可の取得が必要で、公園事務所に約US\$3の料金を支払うことになっています。カメラの持ち込み料US\$2も課せられます。海洋公園では公園区域から2海里以内での釣りは禁じられています。

常に誰もが釣りを楽しめるよう、大半の魚種に関してはキャッチ&リリースが強く求められています。

注意

熱帯の釣りスポットに行かれる際は、場所を問わず赤外線・紫外線をブロックする日焼け止めと偏光サングラスをお持ちいただくことをお勧めします。陽に当たっているときは常に帽子を着用してください。また、マラリアの予防注射を打たれることを強くお勧めします。

保険

釣りをなさる方は各自で傷害保険ならびに、フィッシングタックル、カメラ、貴重品などに対する損害保険に加入してください。

保証

釣りに関する色々な点を考慮し、素晴らしい旅行にするために対策を十分に講じたとしても必ずバイトに結び付くとは限りません、しかしほとんどの場合、優れた釣果に恵まれているようです。

食事

オーダーメイドのパッケージには全て現地(海、キャンプ場、湖)におけるマレーシア風の食事が含まれています。またミネラルウォーターも通常支給されます。その他のご飲食は自己負担となります。

釣り季刊誌／雑誌

Rod & Line (英語の月刊誌)
Life Publishers Berhad
2nd Floor, Nanyang Siang Pau Building
No.1, Jalan SS7/2, P.O. Box 8565
46793 Petaling Jaya, Selangor
Malaysia

その他にも、各民族の言語による現地の釣り雑誌があります。



ラブアンウォーターフロントホテル
南沙諸島への玄関口

マレーシア紹介

彩り鮮やかな国

様々な色と文化が万華鏡のように繰り広げられている国、それがマレーシアです。躍動的・近代的である一方、古き良き時代の魅力を今なお持ちつづけているこの国では、近代性と伝統のそれぞれすばらしい部分を味わうことができます。様々な民族と文化が融合する様子は栄華に満ちたアジアそのものと言えましょう。マレーシアでは、“Malaysia Truly Asia”のスピリットが文化、伝統、宗教、言語、建築物、多様性に満ちた人々の中に息づいています。

マレーシアのキーワードは「調和」です。モスク、寺院、教会が隣り合って並び、国家の祝祭日も各民族それぞれの祭日を反映して制定されています。

現在の人口は、2,350万人で、その83%がマレー半島部に住み、8%がサバ州、9%がサラワク州に住んでいます。

国民

マレーシアで最も人口の多い民族は、現地固有の民族であるブミプトラで総人口の65.1%を占めています。ブミプトラグループ内で最大の民族はマレー系です。ブミプトラグループはイスラム教を信仰し、マレー語を話すという点で同種である人々のグループとされていますが、グループ内の各民族はイスラム文化や前イスラム文化を基盤とした異なる歴史的背景を持っています。ブミプトラはマレーシア全土に住んでいます。

サバ州およびサラワク州は民族や言語が複雑に混ざり合っている州です。この2州には多くの民族が住んでいるために文化や伝統が数多く存在し、100以上の言語が話されています。サバ州にはカダザンドスン族、ムルット族、バジャウ族が多く住み、サラワク州にはイバン族、メラナウ族、ピダユー族、オラン・ウルなどが多く住んでいます。

マレーシア半島部の「オランアスリ」はマレーシアの先住民でその人口は多くありません。オランアスリにはプロトマレー族やネグリティ族などがおり、主に森林に近い場所で伝統的な農業や狩猟を営んで暮らしています。

また、人口は多くありませんが、16世紀にマラッカを征服したポルトガル人にルーツを遡るポルトガル人の子孫もいます。

中国系のマレーシア人は人口の25%を占め、2番目に大きな人口を擁するグループとなっています。中国とマレーシアの貿易は数世紀の歴史があり、19世紀から20世紀初頭にかけては多くの中国人がマレーシアに定住して錫の採掘や貿易に携わってきました。その多くは仏教徒で、方言によって幾つものグループに分かれています。

インド人はこれまで2000年間にわたり海を渡ってマレーシアへ来ていましたが、大規模な定住が始まったのは19世紀初めのことです。マレーシアのインド系住民は主に南インドのタミル人で、当初は農業分野の労働に従事するためにマレーシアへ来ていました。少数ですが北インド系

の人もいます。インド系の大半はヒンドゥー教徒で、その他にも少数ながらシーク教徒やイスラム教徒もいます。

このような魅力的な文化の数々によって幅広い多様性を持つ習慣や慣習が形成されました。各民族グループは独自の伝統を保ちつつ、お互いに混じり合って、マレーシア独特の文化を築き上げています。

この興味深い文化の多様性は、マレーシアが外の世界と長年接触を保ち続け、またポルトガル、オランダ、イギリスの植民地支配を受けたことに由来しています。

食事

このように多様な文化を持つマレーシアは食のパラダイスです。スパイス豊かなマレー料理、ムガル料理、南インド料理に広東料理、福建料理、四川料理、タイ料理が加わり、想像しがたいほど多くの味が並ぶその様子は世界中のどこにもないものです。主要都市では西洋料理も堪能でき、現在では中東料理も一般的になってきています。

地理

マレーシアは南シナ海を挟んで2つの部分に分かれています。マレーシア半島部はアジア大陸に属しており、サバ州とサラワク州はボルネオ島の北部および北西部に位置しています。マレーシアの総面積は329,758平方キロメートルで半島部の面積は131,598平方キロメートルです。

気候

北緯1.5度から7度に位置するマレーシアは熱帯気候の国です。1年中蒸し暑く、夕方にはスコールが降ります。気温は摂氏21～34℃、平均湿度は80%です。



政府

2院制の議会制民主主義で、元首は国王(ヤング・ディ・ペルトアン・アゴン)、政府の長は首相です。

経済

過去25年間にマレーシアは目覚ましい経済成長を遂げました。農業を主要産業とする第1次産業国家からハイテク製造および情報技術に重点を置く国家へと転換を果たし、現在では世界の貿易国トップ20に入りました。国際貿易額は過去10年間で3倍に増え、2000年度は約6000億リンギとなっています。

言語

国語はマレー語ですが、英語が広く使われています。

宗教

国教はイスラム教ですが、他の宗教も自由に信仰されています。

入国に必要な書類

マレーシアに入国するには有効な旅券または旅行に必要なその他の書類を保持していなければなりません。また旅券は最低6ヶ月の残存有効期間が必要です。大半の国については観光または商用のためのビザが免除されています。

詳しくは、最寄りのマレーシア大使館または領事館、あるいはマレーシア政府観光局までお問い合わせ下さい。

通貨

通貨単位はマレーシアリングで「RM」と表示されます。1米ドル=3.8の固定相場制を採用しています。外貨の両替は銀行および両替商で行うことができます。

銀行の営業時間

下記以外の州 : 月～金 : 午前9:30～午後4:00
土 : 午前9:30～午前11:30
日 : 休業日

ケダ州、ケランタン州、トレンガヌ州 : 土～水 : 午前9:30～午後4:00
木 : 午前9:30～午前11:30
金 : 休業日

郵便局

日曜日および祝祭日を除き、毎日午前8時半から午後5時まで。ケダ州、ケランタン州、トレンガヌ州では金曜日および祝祭日が休業日になっています。

時差

グリニッジ標準時(GMT)+8時間、アメリカ太平洋標準時より16時間進んでいます。

電圧・プラグ

電圧220～240V、50Hz。標準3つ穴タイプの角型プラグ

計測単位

マレーシアでは、メートル法を採用しています。

電話

国内電話はコインまたはプリペイドカードにて公衆電話からかけられます。国際電話はカードフォンタイプの公衆電話またはテレコム社のオフィスにてかけることができます。

マレーシアへの道のり

マレーシアへの主要な玄関口は、クアラルンプールの南約50kmのセパンに新しく開港したクアラルンプール国際空港(KLIA)です。他の主要な国際空港にはペナン、クチン、コタキナバル、ランカウイなどがあります。航路でのクアラルンプールへのエントリーポイントはクアラルンプールから約50kmのポートクランです。また、シンガポールやタイからは鉄道でマレーシアに入国することができます。旅行者の皆様は、超過手荷物をドアツードア、またはご自宅から空港まで、または空港間で通常超過手荷物料金の半額にて運送するABDA世界超過手荷物サービスが受けられます。

連絡先: 電話 603 7781 0564
ファックス 603 7781 1300
Eメール info@abda.com.my

交通機関

マレーシアでは国内の航空路線が充実しています。またバス、タクシー、鉄道などの公共交通機関も発達しています。

宿初施設

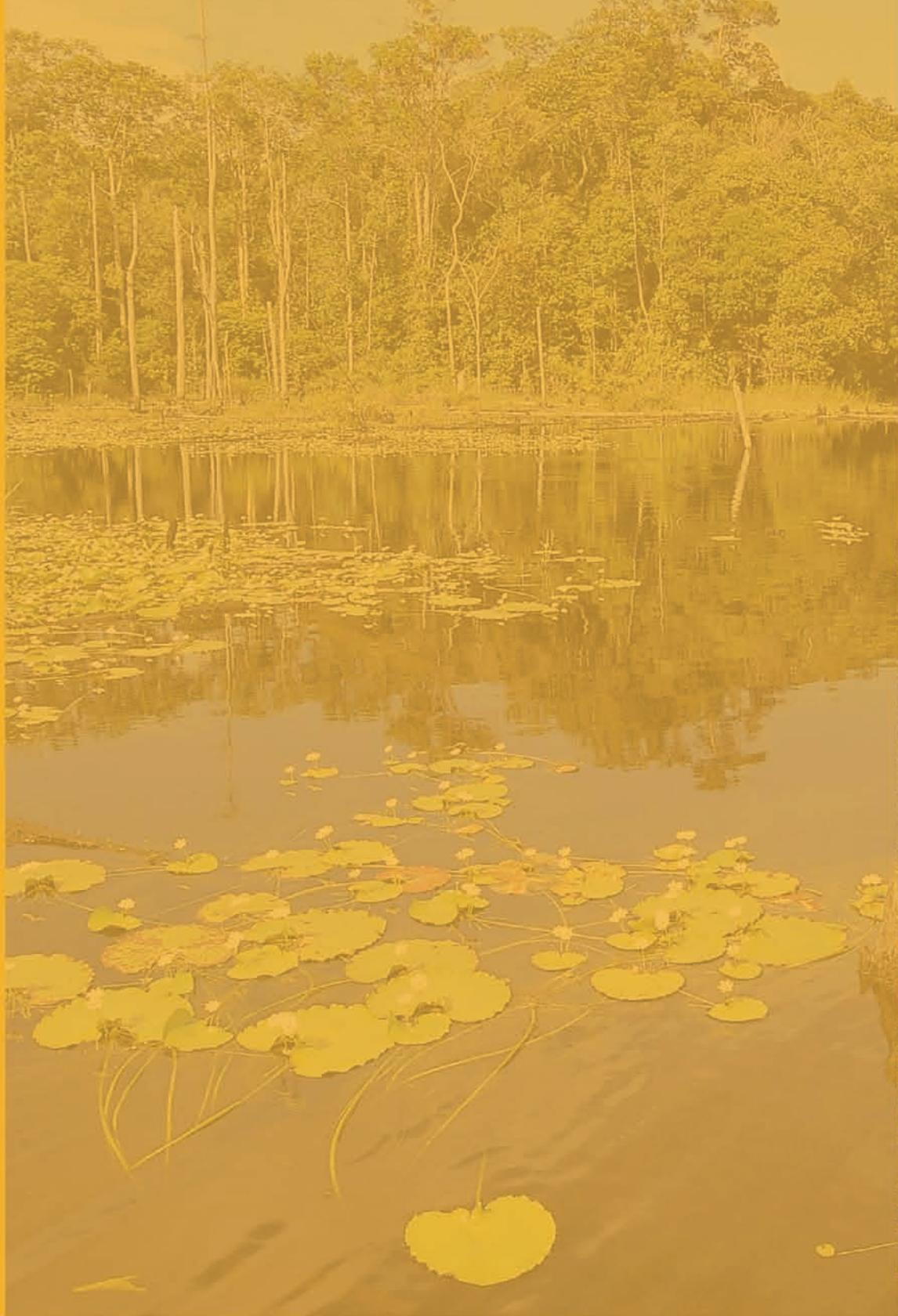
マレーシアでは手頃な価格で色々な宿泊施設を選べます。国際級のホテル、中級ホテル、バジェットホテル、ユースホステル、タイムシェアプログラムのアパートメントなどが利用できます。

注意点

マレーシアを訪れる場合は現地の習慣や慣習に従ってください。以下は一般的な礼儀または習慣の一例です。

- 一般的に握手は男性・女性を問わず行われますが、ラム教の女性は男性に対しては握手をせず、ただお辞儀をして笑顔を向けるだけに留めることがあります。握手は女性が手を差し出してきたときだけ交わすようにしてください。"サラーム"という伝統的な挨拶は両手で行う握手に似ていますが、手を握り合うことはありません。両手を差し伸べて相手の出した両手に軽く触れ、その手を自分の胸のところへ持っていきます。これは「心から挨拶をしている」という意味です。マレーシアを訪れたら、是非サラームを交わしてみてください。
- 家庭を訪問する前は事前に連絡を入れたほうがよいでしょう。
- マレーシア人の家庭に入るときは常に靴を脱ぎます。
- 来客には飲み物を出してもてなします。出されたものには口をつけたほうが礼にかなっています。
- 手を使って食べる場合や物の受け渡しをするときは常に右手を使います。
- 右手の人差し指で人や場所、物を指差してはいけません。マレーシアで指差しをする場合は右手の親指で指差し、残りの4本の指は折り曲げるのが普通です。
- モスクや寺院などの礼拝場所に入るときには必ず靴を脱ぎます。モスクによっては女性の方に体を覆うためのローブやスカーフを貸し出して着用を求める場合もあります。礼拝場所の写真の撮ることは通常禁じられていますが、撮影をする際は事前に許可を取るようになってください。
- マレーシアでは一般的に乾杯を行いません。マレーシアの大多数を占めるイスラム教徒はアルコールをたしなみません。





出版元：マレーシア政府観光局



書面による正式な許可なしに、この出版物の一部または全てを複製することは禁止されています。この出版物については多大な努力により編集されており、編集時点では正確な内容であると認識していますが、万が一内容に情報の不一致または誤りがあった場合でも、マレーシア政府観光局は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

(麻薬物の不正取引および持達は死刑を以って処罰されます。)

無料コピー